

授 業 科 目 名	必修・ 選択別	単位数	対象 学年	学 期	曜・限	担 当 教 員
病院内実習	必修	1	2	3	備考に 記載	山本 恭子 各部署の担当教職員
【科目名の英文】 Hospital Tour Practice						
【授業の概要】 早期体験実習の第2回目として、病院内における医療の現場を実際に見学することにより、附属病院がどのように機能し、多職種が連携して患者本位の医療を提供しているかを学ぶ。						
【具体的な到達目標】 ① チーム医療の意義を説明できる。 ② 医療チームの構成や各構成員（医師、薬剤師、看護師、検査技師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ③ 保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。						
【授業の内容】						
回数	授業項目	授業内容		担当講座、教員	方法	
1	オリエンテーション	病院内見学実習の説明、注意点		医学教育センター：山本	講義	
2	病院内ツアー	栄養管理室・医事課・総合患者支援センター・医療情報部の見学実習		学務課職員	実習	
3	放射線部	放射線部の見学実習		放射線科：浅山・島田	実習	
4	薬剤部	薬剤部の見学実習		薬剤部：伊東・龍田	実習	
5	リハビリテーション部	リハビリテーション部の見学実習		リハビリテーション部：岩崎・秋好	実習	
6	検査部	検査部、輸血部、病理部の見学実習		循環器内科・臨床検査： 高橋・手嶋	実習	
7	高度救命救急センター	高度救命救急センターの見学実習		高度救命救急センター： 姫野・黒澤・竹中	実習	
8	手術部	手術の見学実習		手術部：佐々木・内野・安部	実習	
9	ICU	ICUの見学実習		麻酔科：大地・甲斐・栗林	実習	
10	看護部	病棟での看護業務の説明、巡回に随 行		看護部：富永・藤本	実習	
【アクティブラーニングの内容】 実際の医療現場を見学することにより、病院における他職種連携の実態、チーム医療の重要性を学ぶことができる。さらにグループ内で意見を交換することにより、より深い学修に達することができる。				【その他の工夫】 レポート提出		
【時間外学修の内容と時間の目安】 保健・医療・福祉・介護及び患者に関わる医療チームの構成員とその役割について関心を持ち、自ら調べる（2h）。 大分大学医学部附属病院 HP 外来案内（診療科・部門の案内）や部署紹介ビデオを事前に視聴する（1h）。						
【教科書】 教科書を指定しない。						
【参考書】 大分大学医学部附属病院 HP 外来案内（診療科・部門の案内）や部署紹介ビデオ。						
【成績評価の方法及び評価割合】 所定のレポート用紙に全部署の実習内容について記載し、病院見学実習の終了後に Moodle に提出する。 実習の出席・態度（20%）とレポート内容（80%）で総合的に評価する。						

【注意事項】

- (1) 実習部署の業務の支障とならないよう職員の指示に従って行動する。
- (2) 清潔に留意し、身なりを整え（白衣を着用）、手洗いを励行するなどして、患者さんや家族の方に不快感を与えないように心掛ける。（茶髪・ジーンズ・半ズボン禁止）
- (3) 実習の中で知り得た患者さんの情報は、決して口外しない。
- (4) 時間厳守（5分前に集合）
- (5) 実習の場では、学生同士の私語及び不用意な発言を慎む。
- (6) 自主的に挨拶し、返事は相手の目を見てはっきりした声でこたえる。

【備考】

1月18日午前9時00分～9時30分は病院見学実習のオリエンテーションを行う。

1月18日・23日・25日・30日・2月1日の午前10時から12時に、10班に編成し、上記9実習部署を1日1～2部署ずつローテーションする。

班分け、ローテーション表、集合場所については実習実施要領により通知する。

教員の実務経験の有無	○	医師、薬剤師
教員以外で指導に関わる実務経験の有無	○	看護師、臨床検査技師、放射線技師、理学療法士、栄養士
実務経験をいかした教育内容	医療に携わる多職種の仕事内容やチーム医療の実際を教授する。	
授業形式	対面授業	